


# マイクロコントローラ技術情報

技術通知 フラッシュ・メモリ・プログラマ PG-FP5 使用制限事項の件		発行番号	ZBG-CD-09-0063号	1 / 2
		発行日	2009年12月24日	
		発行部門	NEC エレクトロニクス株式会社 マイクロコンピュータ事業本部 汎用マイコンシステム事業部 開発ツールソリューショングループ 	
文書分類	<input type="radio"/> 使用制限事項	<input type="checkbox"/> バージョンアップ	<input type="checkbox"/> ドキュメント誤記訂正 (正誤表)	<input type="checkbox"/> その他
関連資料	PG-FP5 フラッシュ・メモリ・プログラマ ユーザーズ・マニュアル		資料番号: U18865JJ2V0UM00	
	PG-FP5 (管理記号 A, C) 使用上の留意点		資料番号: ZUD-CD-09-0129-02	

## 1. 対象製品

対象製品名	概要	管理記号 <sup>注1)</sup>
PG-FP5	フラッシュ・メモリ・プログラマ	A, C (ファームウェア: V2.03 以下, FPGA: V2 以下, プログラミング GUI: V2.03 以下) <sup>注2)</sup>

### <バージョンの確認方法>

- ・ファームウェア・バージョン : [プログラマ(P)] メニューの [リセット(R)] により表示
- ・FPGA バージョン : [プログラマ(P)] メニューの [リセット(R)] により表示
- ・プログラミング GUI バージョン : [ヘルプ(H)] メニューの [FP5について(A)...] により表示

注1) 管理記号は、10桁の製造番号(シリアルNo.)の左から2桁目に表示されています。

バージョンアップを行っている場合は、バージョンアップラベルが本体に貼ってあり、その中に記載されている V-UP X の X が管理記号になります。

注2) 管理記号 A と C は機能的に等価です。指定のファームウェア, FPGA, プログラミング GUI との組み合わせで使用できます。

## 2. 新たな制限事項

今回新たに制限事項 No. 15 を追加させていただきました。詳細は、別紙を参照してください。

## 3. 回避策

詳細は、別紙を参照してください。

## 4. 改善計画

制限事項 No. 14, 15 についてバージョンアップ(2010年1月中旬予定)で改善することを計画しております。

## 5. 制限事項一覧

添付の別紙をご参照ください。

## 6. 発行文書履歴

フラッシュ・メモリ・プログラマ PG-FP5 使用制限事項の件

文書番号	発行日	記事
ZBG-CD-07-0040	2007.7.4	新規仕様変更事項追加(No.1) 新規制限事項追加(No.2)
ZBG-CD-07-0071	2007.10.11	新規制限事項追加(No.3～No.8)
ZBG-CD-08-0011	2008.3.24	新規制限事項追加(No.9～No.11)
ZBG-CD-09-0038	2009.7.16	新規制限事項追加(No.12, No.13)
ZBG-CD-09-0055	2009.10.15	新規制限事項追加(No.14)
ZBG-CD-09-0063	2009.12.24	新規制限事項追加(No.15)

## PG-FP5 制限事項

## 1 製品バージョン

項番	管理記号	ファームウェア	FPGA	プログラミング GUI
①	A	V1.00	V1	V1.00
②		V1.01	V1	V1.00
③		V2.00	V2	V2.00
④		V2.01	V2	V2.01
⑤		V2.02	V2	V2.02
⑥	A,C	V2.03	V2	V2.03

## 2 制限事項

## 2.1 制限事項一覧

No.	制限事項	製品バージョン(項番)					
		①	②	③	④	⑤	⑥
1	Invalid Device Port を表示する制限	×	×	○	○	○	○
2	スタンド・アローン操作時に特定条件により操作できなくなる制限	×	○	○	○	○	○
3	[ダウンロード前メモリ消去]無効時でも消去する制限	×	×	○	○	○	○
4	ステータス・バーが不正表示する制限	×	×	○	○	○	○
5	[書き込み後ユーザープログラム実行]設定時, 5V 固定でプルアップする制限	×	×	○	○	○	○
6	疑似 3 線式, I <sup>2</sup> C 通信で FP5CLK 選択時にクロック供給されない制限	×	×	○	○	○	○
7	モトローラ S のプログラム・ファイル選択時, リスト・ボックスに表示しない制限	×	×	○	○	○	○
8	78K0S(単線 UART)使用時, FLMD0 端子が Low 出力する制限	×	×	○	○	○	○
9	upprm, upset コマンド実行時, 特定箇所が大文字に不正変換する制限	×	×	×	○	○	○
10	Simple モードでプログラム・ファイルをダウンロード時, Checksum 計算結果が不正になる制限	—	—	×	○	○	○
11	バンク・モード時にプログラム・ファイルのバンク切り替えができない制限	—	—	×	○	○	○
12	モトローラ・ヘキサ・フォーマット・S1 レコードのプログラム・ファイルを読み込むと不正になる制限	×	×	×	×	×	○
13	USBドライバのインストールに関する制限	—	—	—	—	×	○
14	“NAND flash - Mapping Error”が表示される制限	×	×	×	×	×	×
15	メッセージ・ディスプレイが更新されない制限	×	×	×	×	×	×

—:対象外 ×:修正されていない ○:修正済み

## 2.2 制限事項詳細

### No.1 Invalid Device Port を表示する制限

【内 容】PR5 ファイルのダウンロードを行うと、アクション・ログ・ウインドウに”Invalid Device Port”が表示される場合があります。表示された場合はそれ以降、正常に PR5 ファイルをダウンロードすることができません。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

### No.2 スタンド・アローン操作時に特定条件により操作できなくなる制限

【内 容】プログラミング GUI が起動していない状態で、PG-FP5 本体のコントロール・ボタンの操作によるコマンドを実行し続けると、PG-FP5 本体のメッセージ・ディスプレイに”ERROR: 800 Res. by Watchdog”と表示し、以降操作できなくなる場合があります。

【回避策】ありません。該当する制限事項が発生した場合、POWER ボタンも操作できなくなるため、AC アダプタの抜き差しで PG-FP5 本体を再起動してください。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V1.01/FPGA:V1/GUI:V1.00)以上で修正されています。

### No.3 [ダウンロード前メモリ消去]無効時でも消去する制限

【内 容】デバイス・セットアップ・ダイアログ[ターゲット]タブの[プログラムファイル設定]エリアで開く[プログラムファイル]ダイアログにおいて、[ダウンロード前メモリ消去]チェック・ボックスをチェックしなくても、消去されます。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

### No.4 ステータス・バーが不正表示する制限

【内 容】以下の(1)～(2)に示す通り、ステータス・バーが不正表示します。

(1)Checksum コマンド実行時に返ってくる SUM データが 5 秒以上かかった場合、不正に Error 表示されます。

(2)コード・フラッシュ、データ・フラッシュのベリファイでコード・フラッシュが PASS し、データ・フラッシュがエラーだった場合に不正に Pass 表示されます。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

### No.5 [書き込み後ユーザープログラム実行]設定時、5V 固定でプルアップする制限

【内 容】[書き込み後ユーザープログラム実行]設定時、本来 PG-FP5 の RESET 端子は Hi-Z になりますが、不正に 5V 固定でプルアップされます。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

### No.6 疑似 3 線式、I<sup>2</sup>C 通信で FP5CLK 選択時にクロック供給されない制限

【内 容】疑似 3 線式、I<sup>2</sup>C 通信で FP5CLK 選択時にクロック供給されません。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

No.7 モトローラ S のプログラム・ファイル選択時、リスト・ボックスに表示しない制限

【内 容】 デバイス・セットアップ・ダイアログ[ターゲット]タブの[プログラムファイル設定]エリアで開く[プログラムファイル]ダイアログにおいて、モトローラ S(\*.hex, \*.rec 以外)のプログラム・ファイル選択時、[プログラムファイル設定]エリアのリスト・ボックスに表示されません。

【回避策】 ありません。

【改善案】 管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

No.8 78K0S(単線 UART)使用時、FLMD0 端子が Low 出力する制限

【内 容】 78K0S(単線 UART)使用時、ターゲット・システム側で CLK 端子と FLMD0 端子をショートする処理を行っていた場合、FLMD0 端子が Hi-Z のところ、不正に Low 出力するため、書込むことができません。(78K0S(単線 UART)使用前に FLMD0 端子を使用するマイコンを使用していた場合のみ該当します。)

【回避策】 78K0S(単線 UART)を使用前に、PG-FP5 のリセット・コマンドを実行、または PG-FP5 の電源を OFF、ON することで、以降 FLMD0 端子は Hi-Z になります。

【改善案】 管理記号 A(ファームウェア:V2.00/FPGA:V2/GUI:V2.00)以上で修正されています。

No.9 upprm, upset コマンド実行時、特定箇所が大文字に不正変換する制限

【内 容】 upprm コマンド実行時、フォーマット・バージョンの a を A に不正変換します。また、upset コマンド実行時、パラメータ・ファイルの拡張子を大文字に不正変換します。なお、本コマンドで生成されたファイルを使用しても問題ありません。

【回避策】 ありません。

【改善案】 管理記号 A(ファームウェア:V2.01/FPGA:V2/GUI:V2.01)以上で修正されています。

No.10 シンプルモードでプログラム・ファイルをダウンロード時、Checksum 計算結果が不正になる制限

【内 容】 シンプルモードでデータ・フラッシュを含むプログラム・ファイルをダウンロードした場合、PG-FP5 本体のメッセージ・ディスプレイに表示するチェックサム計算結果が本来コード・フラッシュとデータ・フラッシュ領域をあわせた結果を表示するところ、コード・フラッシュ領域のみの計算結果が不正表示されます。

【回避策】 ありません。

【改善案】 管理記号 A(ファームウェア:V2.01/FPGA:V2/GUI:V2.01)以上で修正されています。

No.11 バンク・モード時にプログラム・ファイルのバンク切り替えができない制限

【内 容】 PG-FP5 のバンク・モード時、リモート・コネクタのバンク信号でプログラミング・エリアを選択した場合、本来はバンク信号で選択したプログラミング・エリアが優先されますが、誤ってプログラミング GUI で選択されているプログラミング・エリアのプログラム・ファイルを選択してしまいます。なお、PR5 ファイル、ESF ファイルはバンク信号で選択した設定に切り替わります。

例)

プログラミング GUI で選択したプログラミング・エリア : 0

バンク信号で選択したプログラミング・エリア : 1

この場合、プログラミング・エリア 1 の PR5 ファイル、ESF ファイルが指定され、プログラミング・エリア 0 のプログラム・ファイルが指定されます。

【回避策】 ありません。

【改善案】 管理記号 A(ファームウェア:V2.01/FPGA:V2/GUI:V2.01)以上で修正されています。

**No.12 モトローラ・ヘキサ・フォーマット・S1 レコードのプログラム・ファイルを読み込むと不正になる制限**

【内 容】モトローラ・ヘキサ・フォーマット・S1 レコードのプログラム・ファイルを FP5 に読み込むと、指定したプログラミング・エリアのプログラム・ファイル保存データが不正になります。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A,C(ファームウェア:V2.03/FPGA:V2/GUI:V2.03)以上で修正されています。

**No.13 USB ドライバのインストールに関する制限**

【内 容】製造番号の異なる FP5 をホストマシンの同一の USB ポートに接続した場合、USB ドライバが自動認識せず、USB ドライバのインストールを要求されてしまいます。

【回避策】ありません。

【改善案】管理記号 A,C(ファームウェア:V2.03/FPGA:V2/GUI:V2.03)以上で修正されています。

**No.14 “NAND flash – Mapping Error”が表示される制限**

【内 容】下記(1)、(2)を満たす条件で継続使用すると、プログラム・ファイルのダウンロード時、または書き込み操作を行うコマンド実行時、下記エラーがアクション・ログ・ウインドウに表示される場合があります。

(1) FFh のデータがまとまって 16K バイト以上あるプログラム・ファイルを使用する。

(2) (1)のプログラム・ファイルのダウンロードを頻繁に行う。

[エラー表示内容]

\*\*\* System Error(s), Warning(s):

Warning: NAND flash – Mapping Error

なお、上記エラーが表示されたとしても、ダウンロードや書き込み操作を行うコマンドは正常に動作します。

【回避策】上記エラーが表示された場合、弊社販売員または特約店までご連絡ください。

【改善案】次バージョンで修正予定です。

**No.15 メッセージ・ディスプレイが更新されない制限**

【内 容】PG-FP5 本体のメッセージ・ディスプレイが、書き込み中に停止して更新されない場合があります。なお、本状態になっても、ダウンロードや書き込み操作を行うコマンドは正常に動作します。

【回避策】ありません。

【改善案】次バージョンで修正予定です。